

<資料編>

図1:回答者の年齢

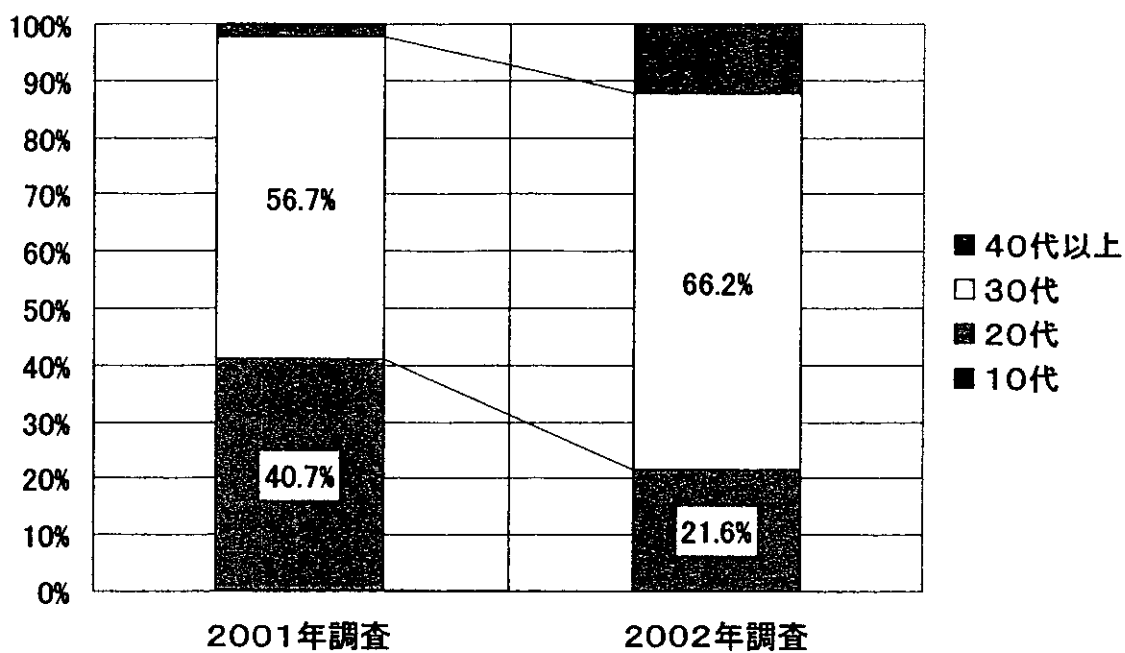


図2:子どもの数

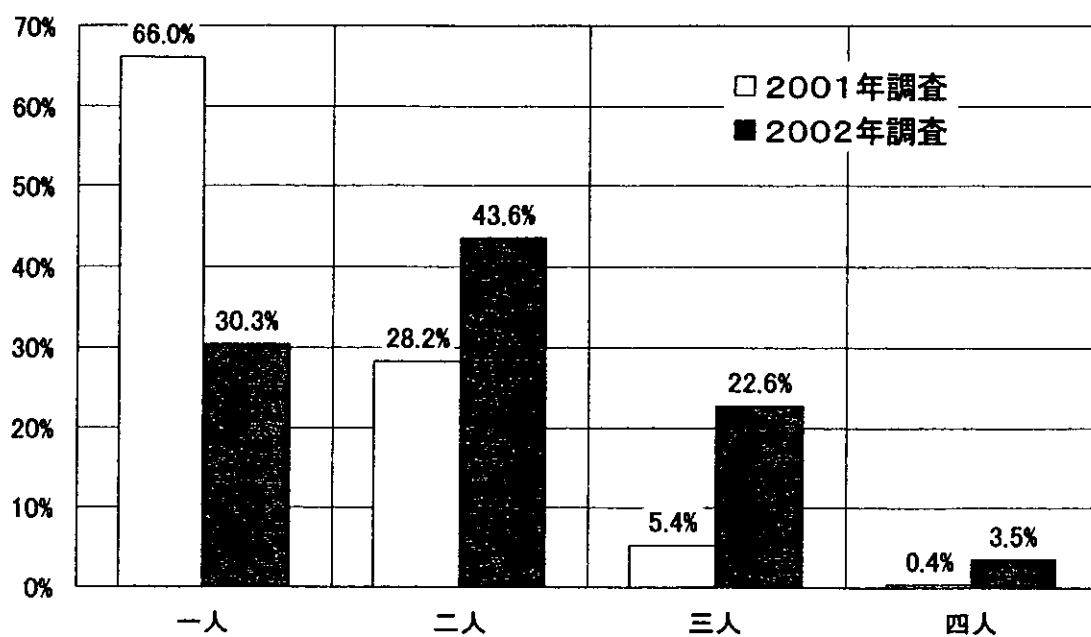


図3:同居家族数

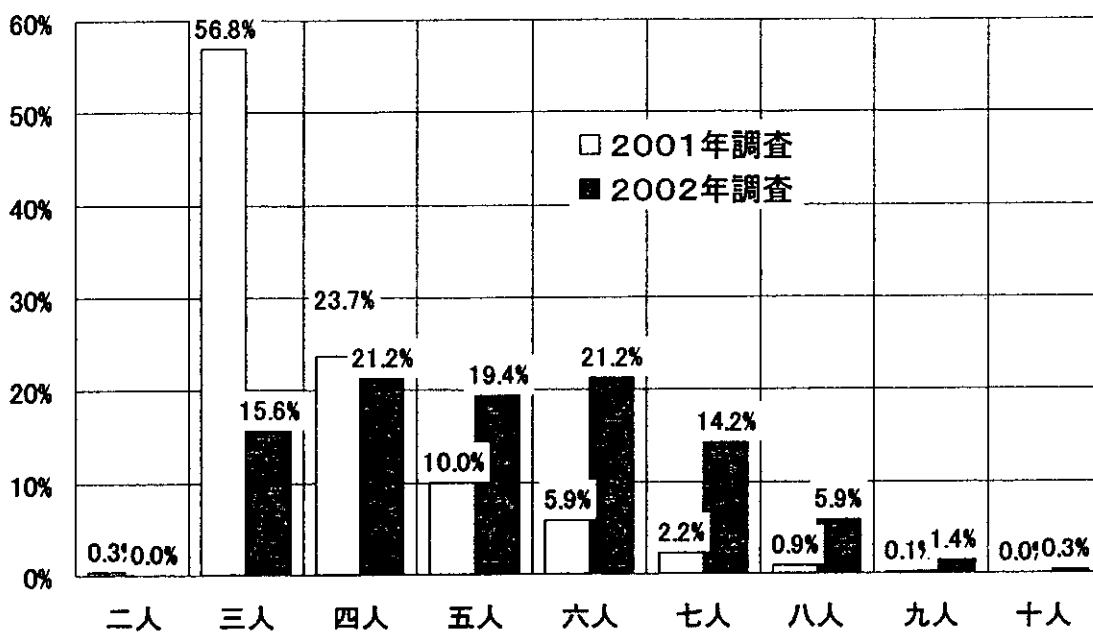


図4:夫婦以外の同居者の有無

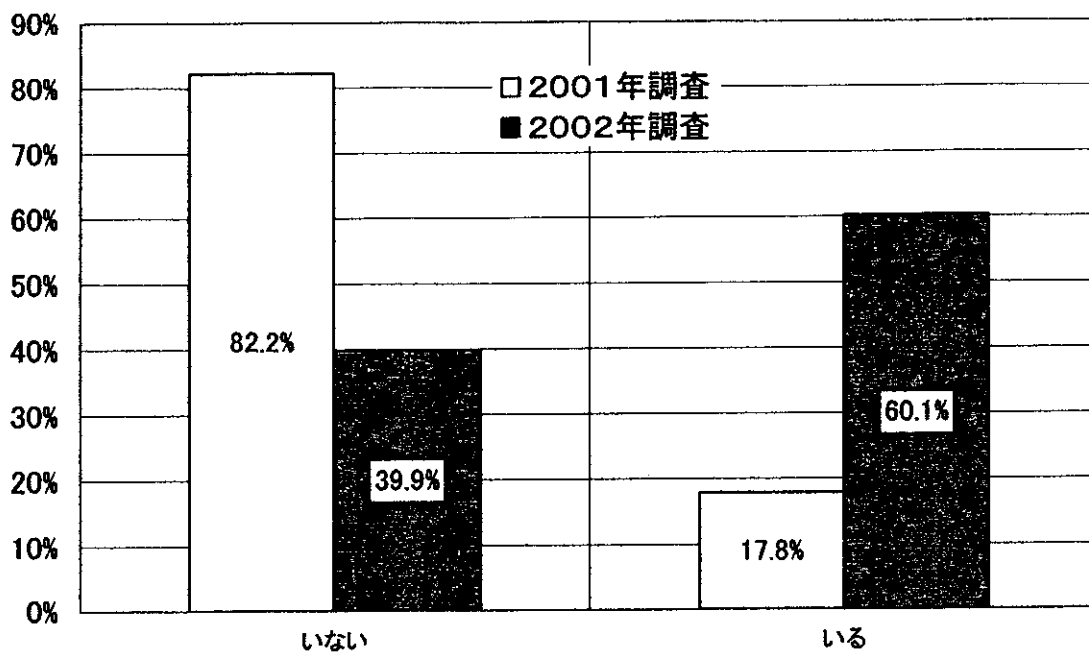


図5: 回答者の就労の有無

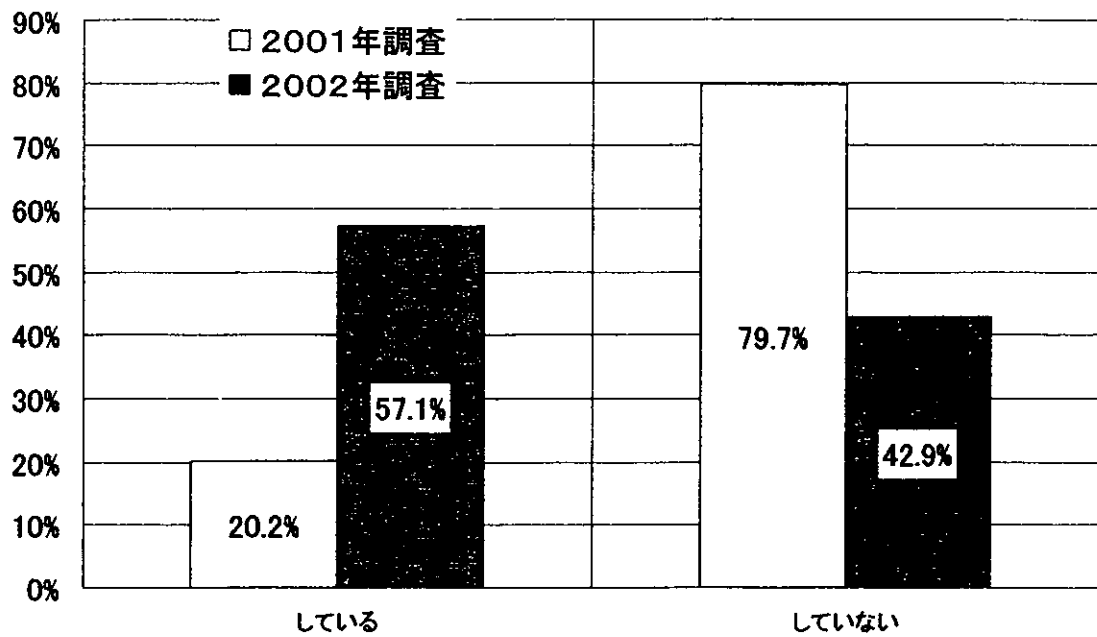


図6: 職業の形態

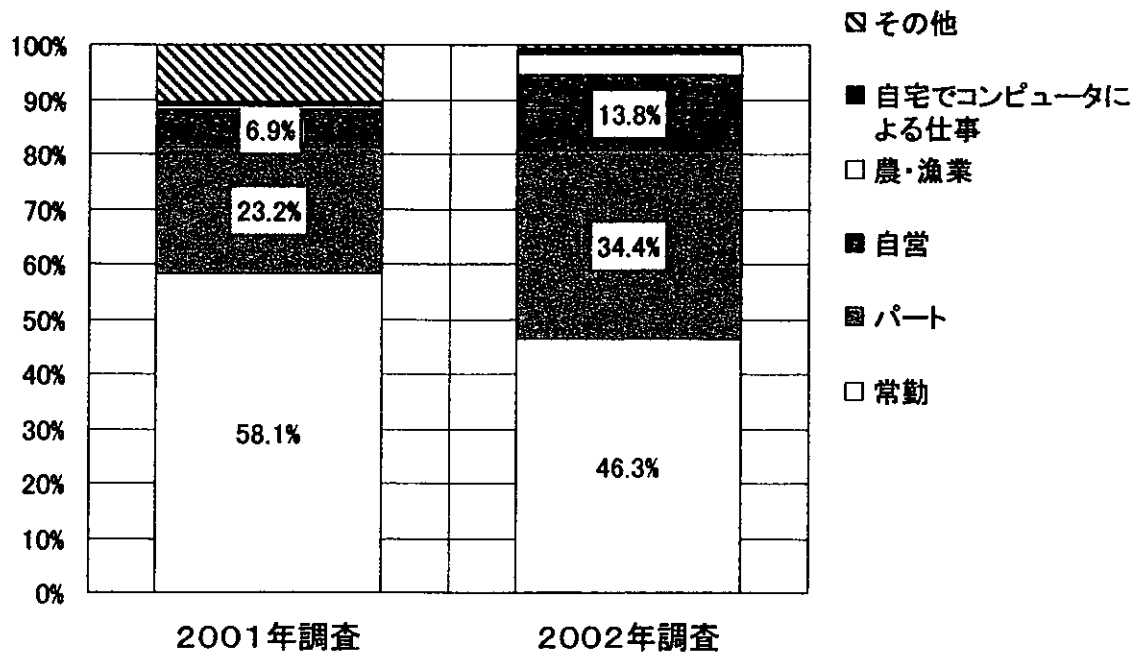


図7:子どもを預けているか

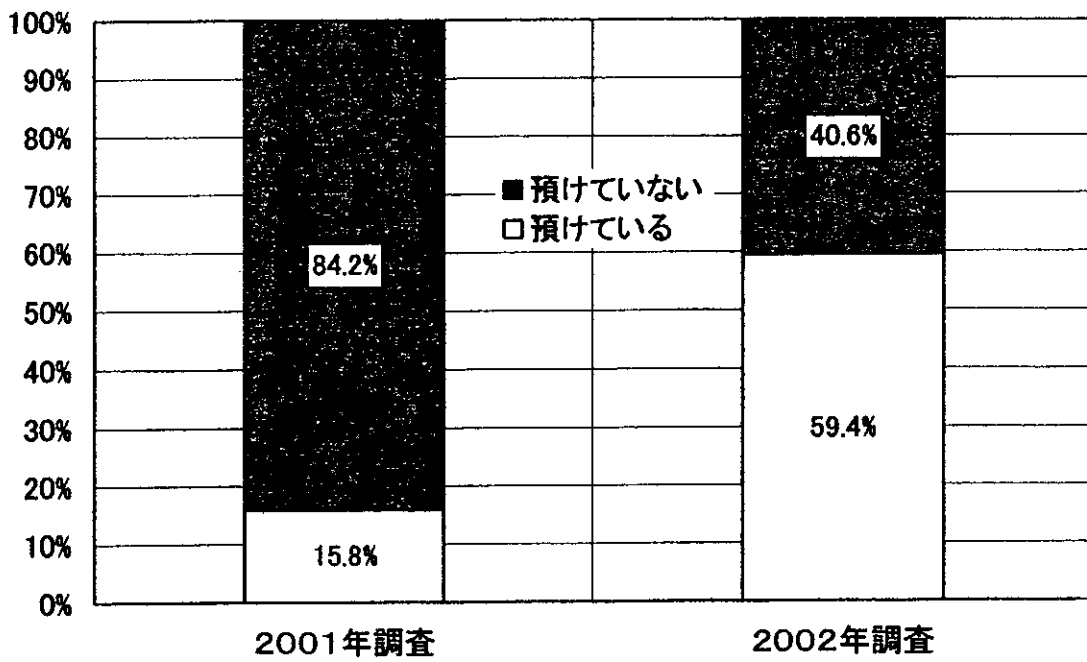


図8:子どもを預けている場所

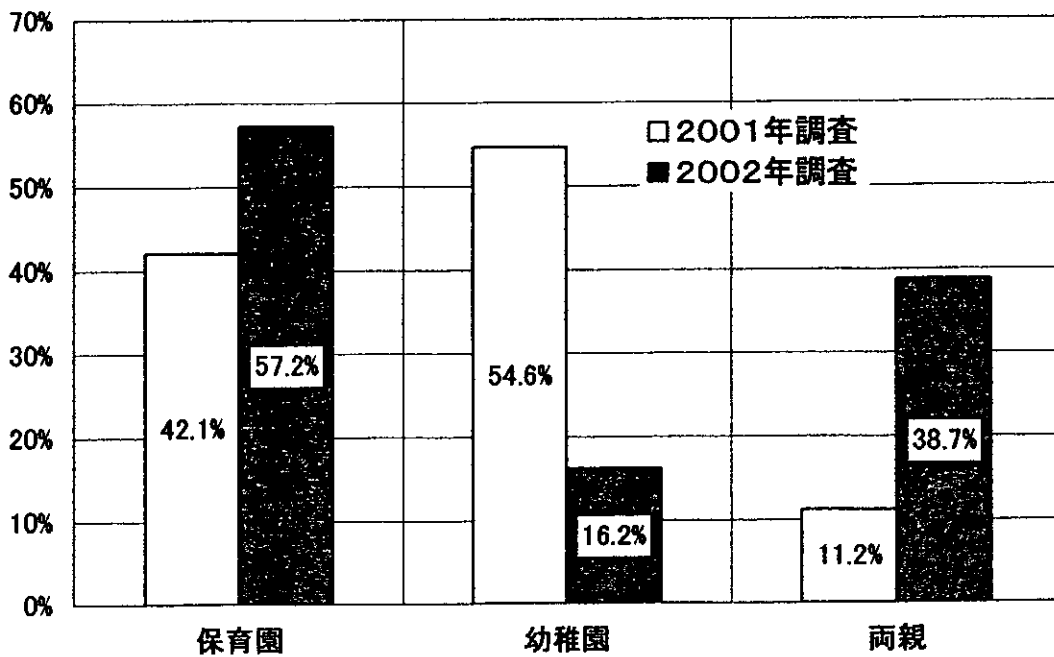


図9：かかりつけ医の有無

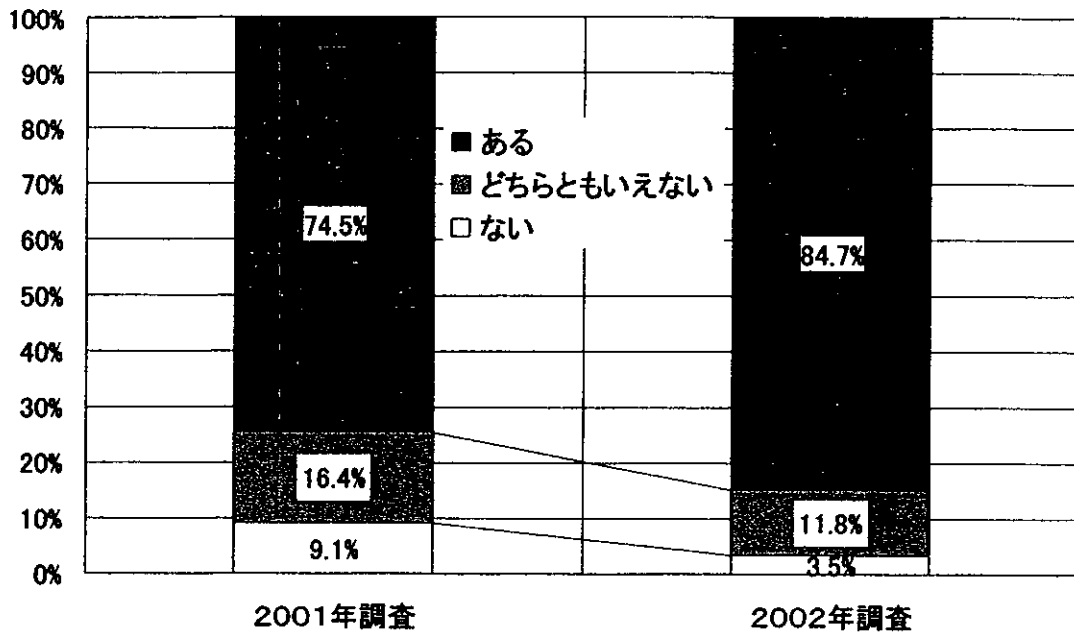


表1：出生順位別に見たかかりつけ医の有無

子どもの出生順位	子どもの年齢	ない	どちらともいえない	ある	無回答	合計
第一子	6カ月未満	24.4%	21.5%	53.7%	0.5%	100.0%
	6カ月～1歳未満	10.1%	18.4%	71.0%	0.5%	100.0%
	1歳～2歳未満	1.9%	15.3%	82.3%	0.5%	100.0%
	2歳～3歳未満	5.0%	10.0%	85.0%	0.0%	100.0%
	3歳以上	0.0%	5.6%	94.4%	0.0%	100.0%
	合計		11.2%	17.6%	70.8%	0.4%
第二子以上	6カ月未満	9.4%	15.6%	75.0%	0.0%	100.0%
	6カ月～1歳未満	5.7%	8.6%	85.7%	0.0%	100.0%
	1歳～2歳未満	0.0%	16.1%	83.9%	0.0%	100.0%
	2歳～3歳未満	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%	100.0%
	3歳以上	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	100.0%
	合計		5.6%	15.3%	79.2%	0.0%
総合計		10.3%	17.2%	72.2%	0.4%	100.0%

図10: かかりつけ医のかかり方

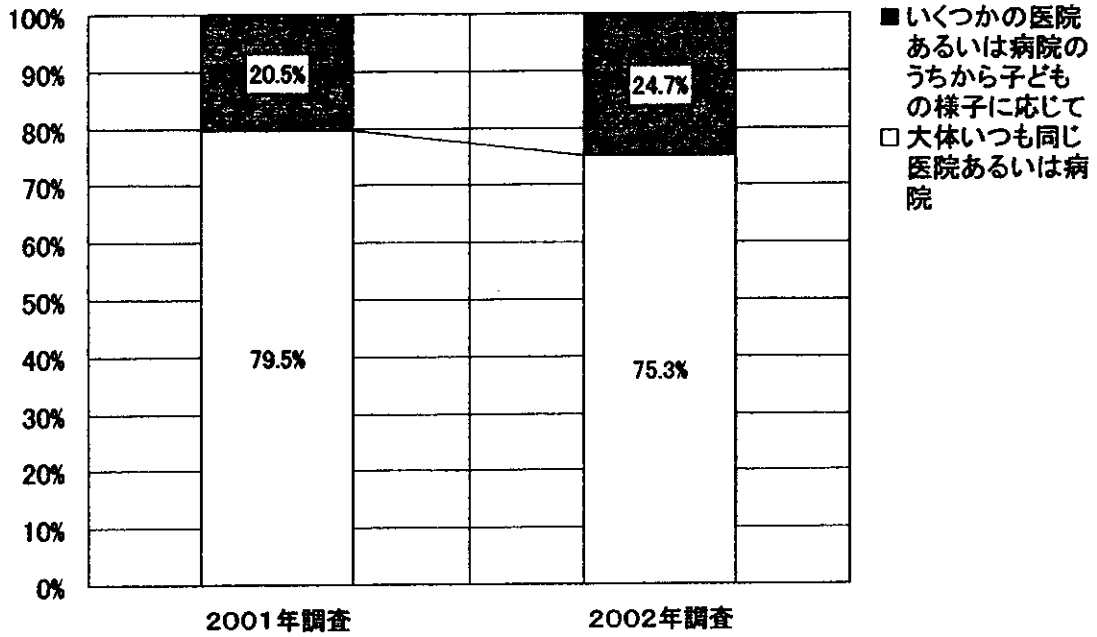


図11: かかりつけ医は医院か病院か

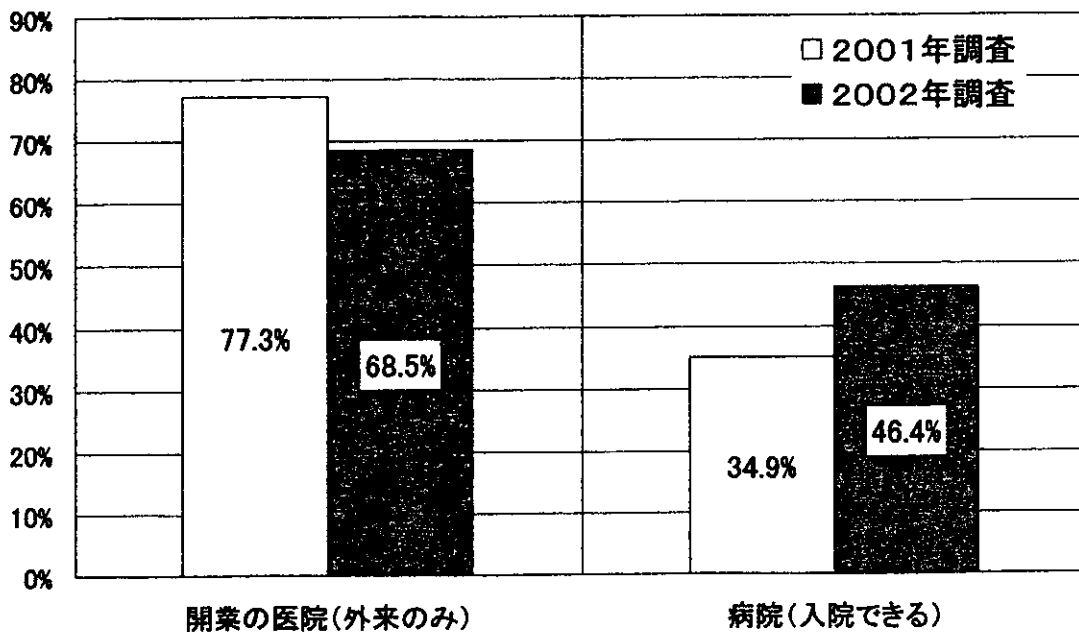


図12: かかりつけ医院の医師の診療科

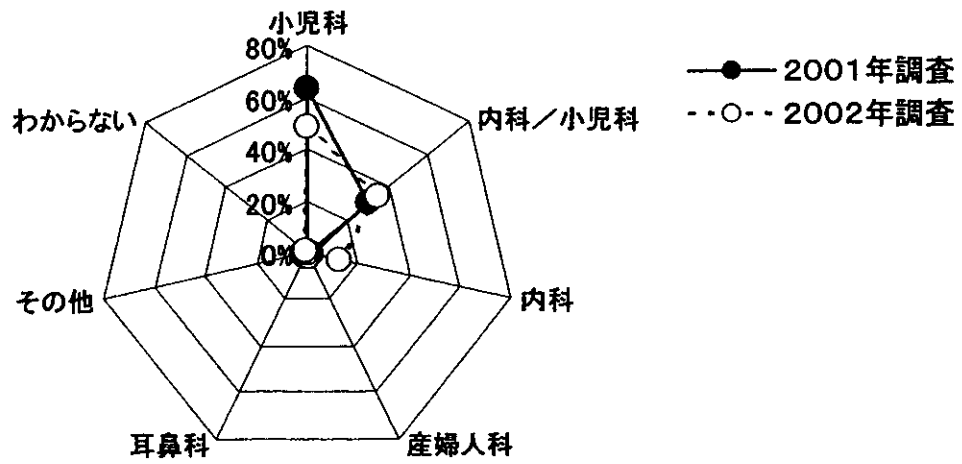


図13: かかりつけの病院でいつもかかる診療科

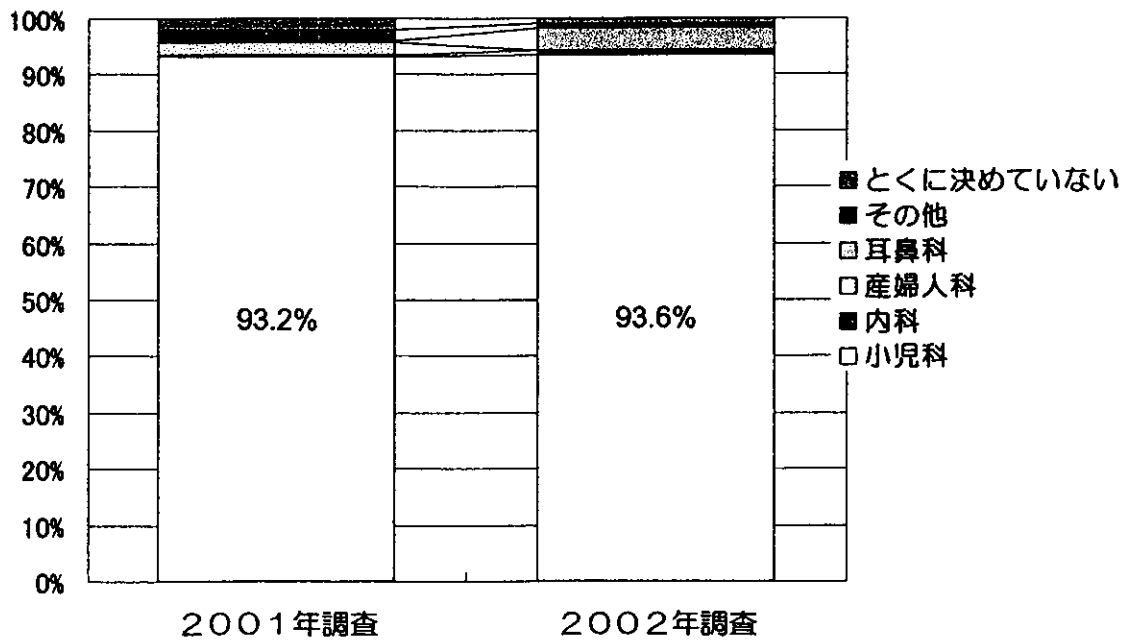


図14：かかりつけ医院の医師のおよその年齢

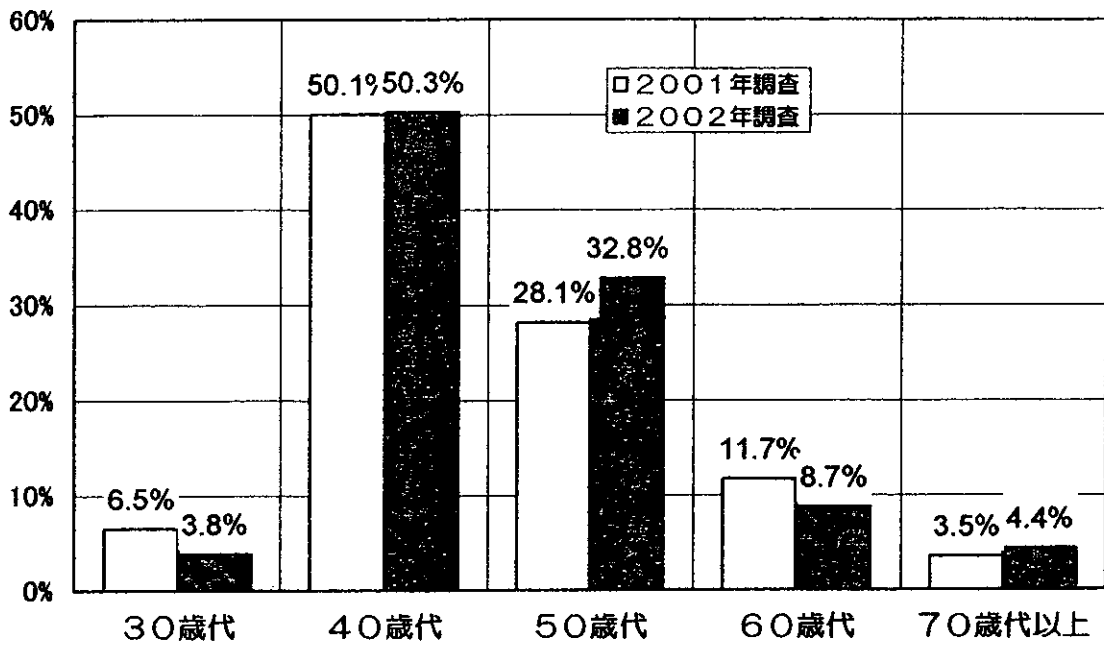


図15：いつも同じ医師に診てもらえるか

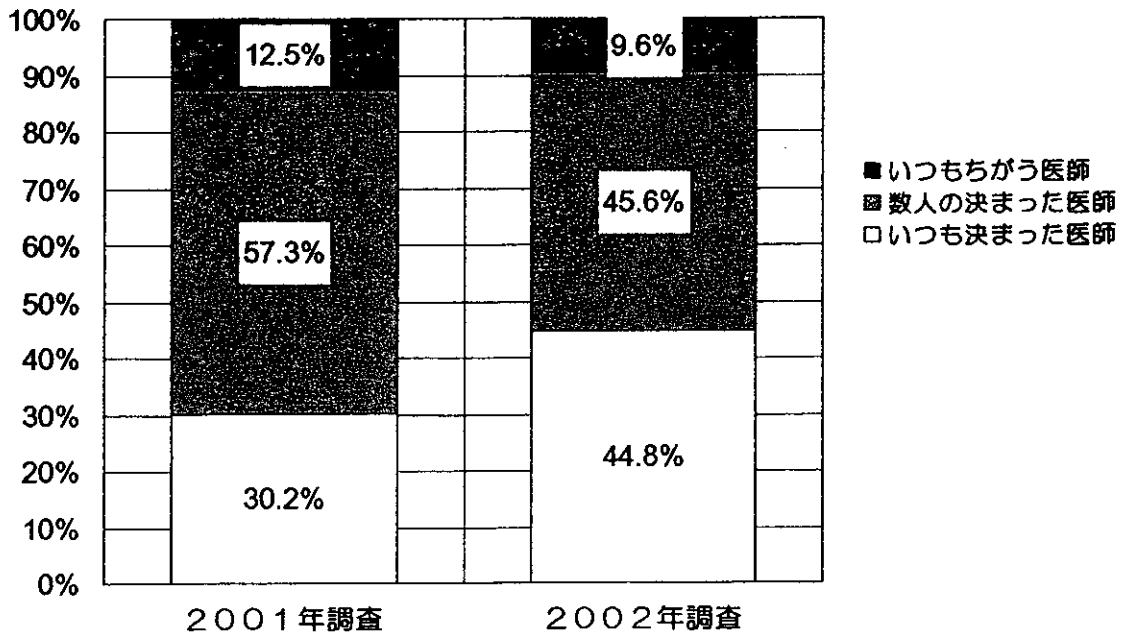


図16：夜間や休日の救急への対応は

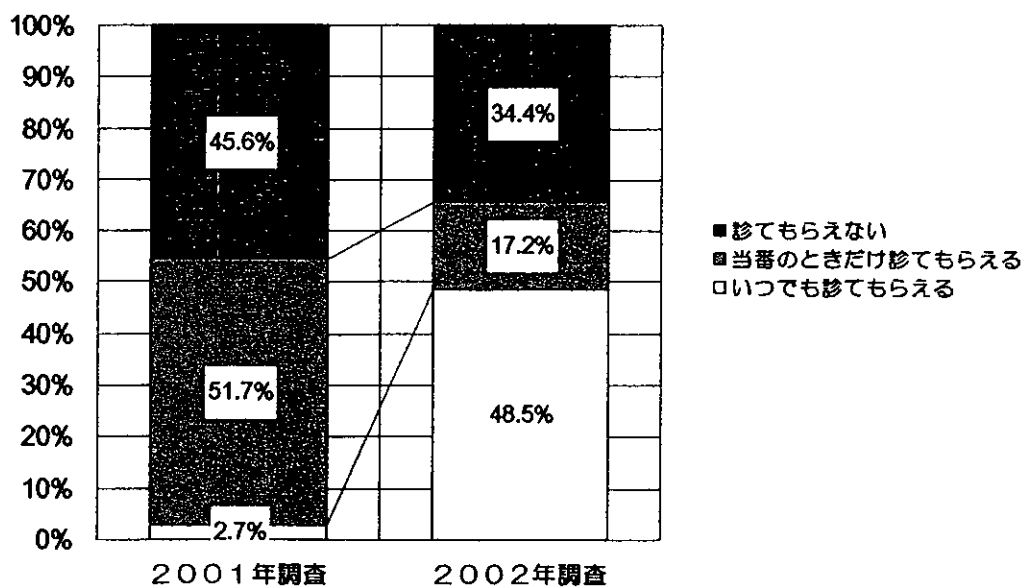


図17：かかりつけ医を利用するとき

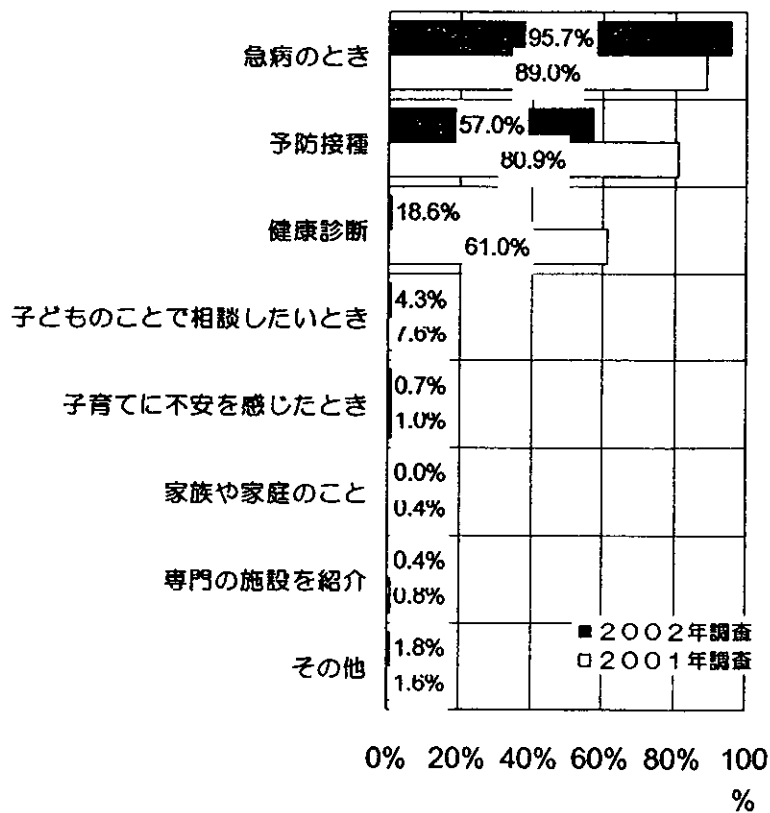


図18： 医師から子育てについてアドバイスを受けているか

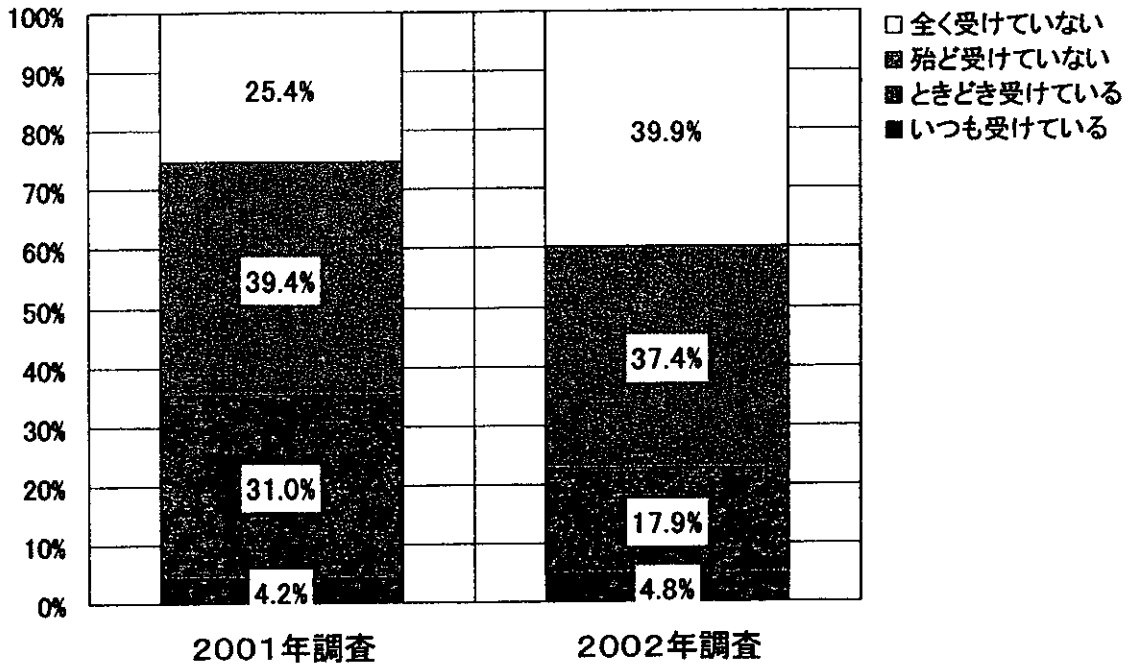


図19： かかりつけ医に望むこと

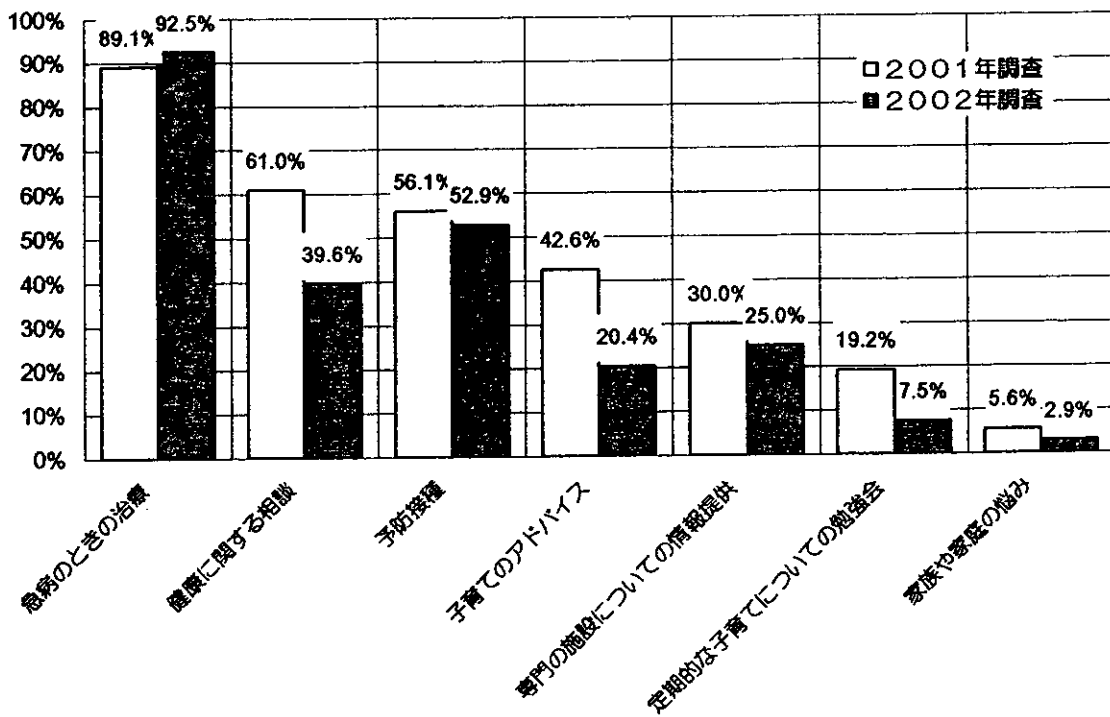


表2: かかりつけ医にとって大切なこと

項 目	2002年 調査	平均値 の差	2001 年調査	P
症状についてよく説明してくれる	96.01	<	98.08	0.000
薬についてよく説明してくれる	94.19	<	96.61	0.000
小児科専門医であること	92.31	NS	92.68	0.694
看護婦さんなどスタッフの対応がいい	91.99	NS	92.26	0.755
夜間休日でも相談に応じてくれる	89.91	NS	91.78	0.075
性格がやさしくて人柄がよい	88.07	NS	88.80	0.505
自宅から近い	87.54	<	90.44	0.005
医院・病院の設備がよい	86.16	NS	84.61	0.185
適切に専門病院に紹介してくれる	83.45	<	89.26	0.000
子ども好きで子どもを可愛がる	81.14	NS	83.43	0.108
近所で評判がいい	80.59	<	84.46	0.004
親の悪いところをきちんと指摘してくれる	77.86	<	80.89	0.023
きちんと、子どもを叱る	74.82	NS	77.03	0.177
思いやりがあるが厳しい	70.30	NS	68.83	0.398
経験豊かな年配の医師	65.54	>	61.93	0.024
希望どおりに薬をくれる	64.32	NS	61.44	0.141
勉強会などへの参加を願いすれば気さくに出向いてくれる	63.30	>	56.55	0.001
あなたの親の家から近い	58.73	>	46.84	0.000
たくさんの診療科を掲げている	54.44	>	40.63	0.000
いつも混んでいてはやっている	53.19	>	45.53	0.000
家族全員がお世話になっている	52.88	>	42.99	0.000
若い子育て世代の医師	52.02	>	35.12	0.000
薬をできるだけださない	49.38	<	53.12	0.043

得点区分: きわめて大切 100
 まあ大切 75
 どちらともいえない 50
 あまり大切でない 25
 大切でない 0

表3: かかりつけ医にとって大切なこと(因子分析結果)

設問項目	因子					
	1	2	3	4	5	6
きちんと、子どもを叱る		0.02	-0.08	0.07	-0.01	-0.06
親の悪い所をきちんと指摘してくれる		-0.03	0.03	0.13	-0.04	0.05
思いやりはあるがきびしい		0.05	0.01	-0.14	0.04	0.09
家族全員がお世話になっている	0.13		0.02	-0.24	0.06	0.06
いつも混んでいてはやっている	-0.15		-0.09	0.15	0.06	-0.15
若い子育て世代の医師	0.02		-0.01	0.01	-0.07	0.08
薬をできるだけださない	0.17		0.09	-0.18	-0.04	-0.15
たくさんの診療科を掲げている	-0.07		-0.06	0.20	-0.18	0.19
勉強会などへの参加を気さくに出向いてくれる	0.22		0.03	0.05	0.00	0.09
希望どおりに薬をくれる	-0.14		0.08	0.05	0.12	0.06
経験豊かな年配の医師	0.08		0.05	0.07	0.01	0.11
病状についてよく説明してくれる	0.00	-0.01		0.03	-0.06	0.04
薬についてよく説明してくれる	-0.03	0.04		-0.03	0.00	0.01
医院・病院の設備がいい	-0.01	0.05	-0.02		-0.11	0.10
看護師さんなどのスタッフの対応がいい	0.04	-0.10	0.08		0.21	0.04
小児科専門医である	0.00	-0.02	-0.04		-0.03	0.04
適切に専門病院を紹介してくれる	0.20	-0.04	0.11		-0.01	-0.13
性格がやさしくて人柄がいい	0.02	-0.10	-0.05	-0.09		0.25
子ども好きで、子どもをかかわいがる	0.21	0.07	-0.06	0.16		-0.05
近所で評判がいい	-0.14	0.23	0.03	0.14		-0.09
あなたの親の家から近い	0.05	0.24	-0.04	-0.05	0.07	
自宅から近い	0.04	-0.08	0.09	0.11	0.16	
夜間・休日でも相談に応じてくれる	-0.03	0.01	0.05	0.17	0.13	

因子抽出法: 主因子法 回転法: Kaiser の正規化を伴うプロマックス法

a 7回の反復で回転が収束しました。

- 第一因子 父親的医師像
- 第二因子 地域の中心的存在の医師像
- 第三因子 インフォームドコンセント
- 第四因子 良い設備とスタッフのいる小児科医
- 第五因子 パーソナリティーのよい医師
- 第六因子 近くていつも診てくれる医師

図20：2001年調査と2002年調査における因子得点の比較

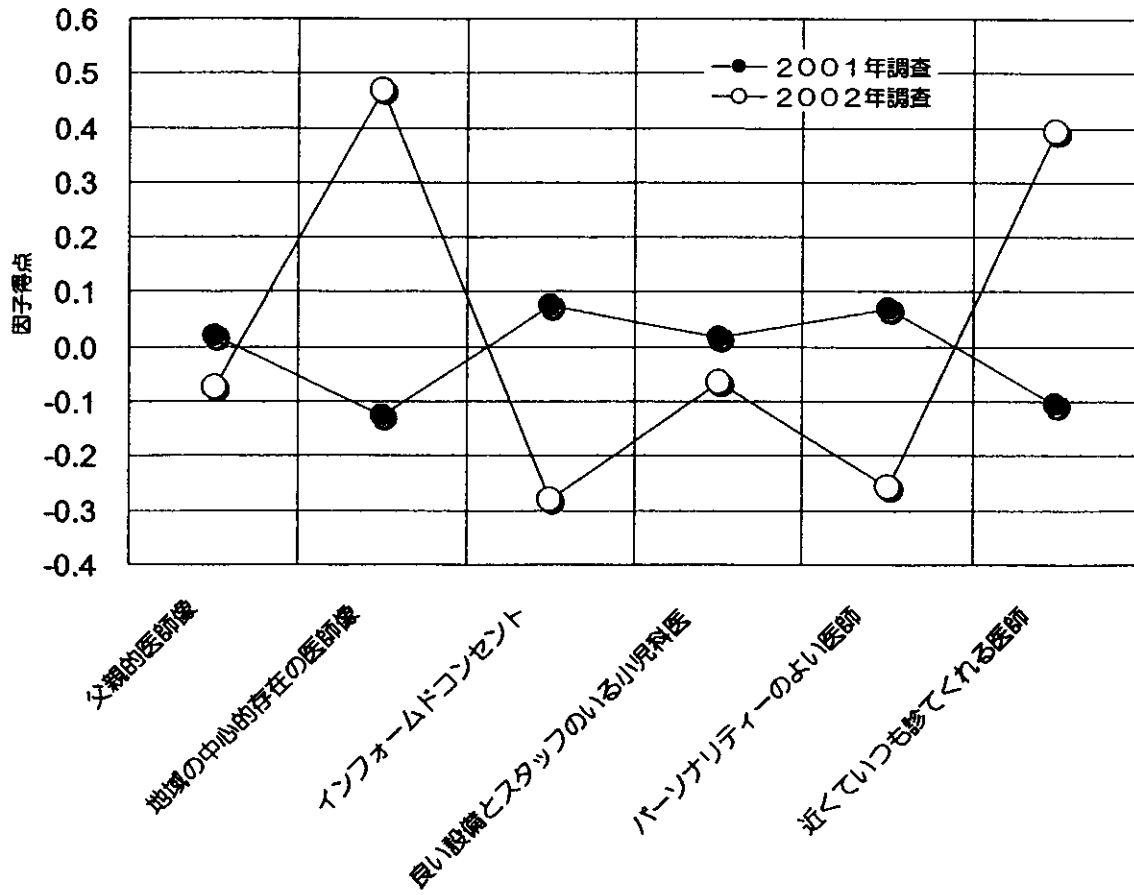
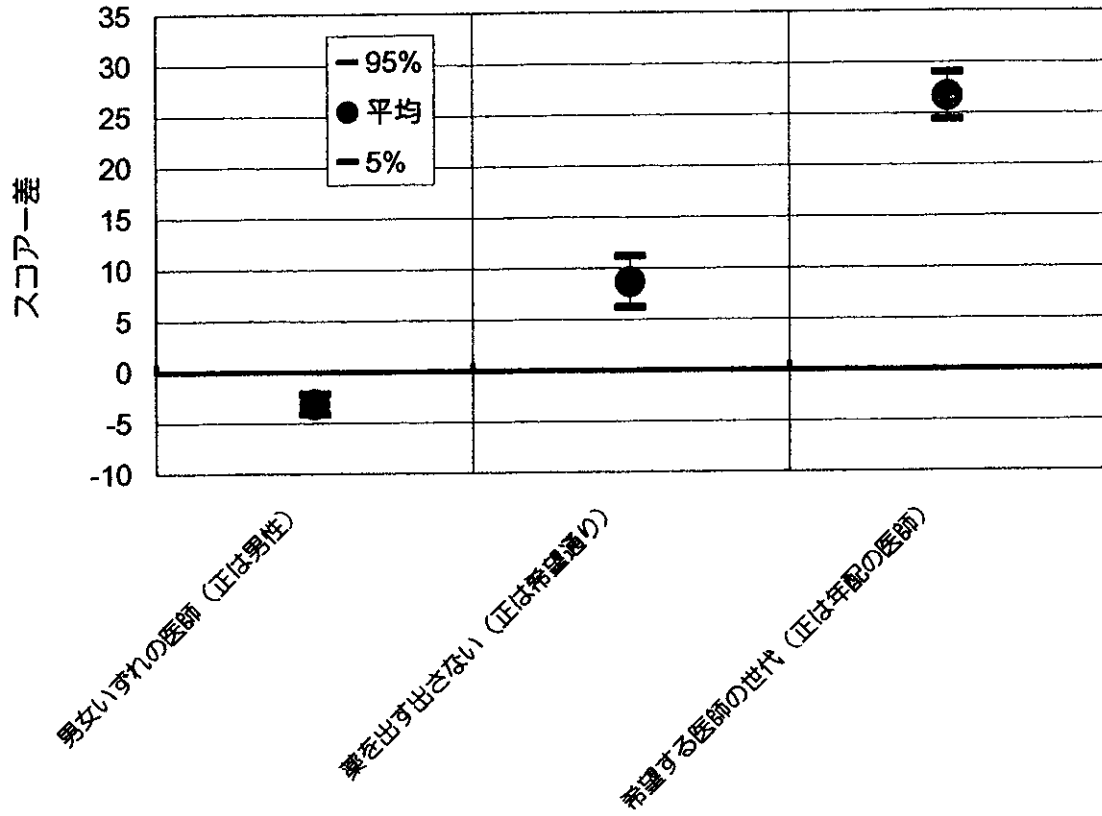


図21：医師の性別、薬の出し方、医師世代に関する意識
(95%信頼限界)



プレネイタルビジットに関する調査

表4：プレネイタルビジットという制度を知っていますか

回 答	度数	パーセント
全く知らない	934	90.9
聞いたことがある	65	6.3
知っている	28	2.7
無回答	1	0.1
合計	1028	100.0

表5：あなたのお住まいの市町村ではこのサービスが実施されているか
(前問で聞いたことがある、知っているとは回答したもの)

回 答	度数	パーセント
実施されていない	16	17.0
わからない	51	54.3
実施されている	25	26.6
無回答	2	2.1
合計	94	100.0

表6：過去においてこの制度を利用したか
(前問で「実施されている」と回答したもの)

回 答	度数	パーセント
利用した	13	40.6
利用していない	18	56.3
無回答	1	3.1
合計	32	100.0

表7：利用した感想は

回 答	度数	パーセント
生まれてくる子どもについての話を聞いたけれど、あまり実感がわかず役立たなかった	3	23.1
生まれる子どものことを聞いていたので安心してお産に臨めた	11	84.6
出産後自宅に帰ってからの子育てに大いに役立ち、子育てに不安がわかなかった	8	61.5
出産後自宅に帰ってからの子育ては、聞いた話とは異なりあまり参考にならなかった	3	23.1
生まれる前に子どもの主治医が決まって安心	3	23.1
その他	1	7.7
有効回答者数	13	100.0

表8：この制度があったら利用しようと思いませんか

回 答	度数	パーセント
利用する(した)と思う	579	56.4
わからない	370	36.0
利用しない(しなかった)と思う	67	6.5
無回答	11	1.1
合計	1027	100.0

表9：生まれる前に子どものことを聞いておくことは役立つことだと思いますか

回 答	度数	パーセント
役立つことだと思う	880	85.6
わからない	125	12.2
役立つとは思えない	15	1.5
無回答	8	0.8
合計	1028	100.0

お子さんのかかりつけ医に関するアンケート調査

本調査は、厚生労働省厚生科学研究子ども家庭総合研究事業「育児不安軽減のための小児科医の役割とプレネイタルビジットの評価に関する研究」（主任研究員：東邦大学医学部新生児学教室教授 多田 裕）－ 分担研究班「親からみたプレネイタルビジットとかかりつけ医」（研究員：日本子ども家庭総合研究所部長 中村 敬）において実施させていただいております。昨年度に全国の都市部を中心に同様の調査を実施いたしました。現在日本社会の問題として、子どもの健康を守る小児科医が不足していることが挙げられます。また、子育てにともなう親のストレスが増大し、地域の医師に対する要望も大きくなってきております。こんな社会的背景を鑑みて、子どものかかりつけ医はどうあるべきかについて皆様のご意見を頂戴したいと思っております。お忙しい中、恐縮に存じますが、ご協力のほどお願い申し上げます。なおご回答いただきました内容につきましては、集計データとして扱いますので、ご回答者の個人が特定されることはありません。

調査に関するお願い

1. 愛育班員さんから、6歳未満（就学前）のお子さんのいらっしゃるご家庭の一部にお配りさせていただいております。
2. 主に、お子さんを保育していらっしゃる保護者の方がご回答ください。
3. それぞれ、返信用封筒が添付されておりますので、アンケートにご記入後返信用封筒に封入して、ご投函ください。
4. ご回答を投函して頂きたい期限は勝手ながら、平成14年12月末日までとさせていただきます。
5. アンケートに関する質問等のお問い合わせは、以下にお願い申し上げます。

調査責任者 母子愛育会日本子ども家庭総合研究所情報担当部長
大正大学人間学部社会福祉学専攻教授
中村 敬

問い合わせ先：大正大学社会福祉学専攻 中村研究室
〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨3-20-1
電話：03-3918-7311（代）（火、水、金）

母子愛育会日本子ども家庭総合研究所
〒106-8580 東京都港区南麻布5-6-8
電話：03-3473-8311（代）

確実な連絡先

電話：048-471-3635（自宅事務所）
ファックス：048-476-2386（自宅事務所）
E-mail: ksan@rr.ij4u.or.jp

最初に、あなたのお住まいの県および市町村名を教えてください

県名	市町村名
----	------

質問1 あなたの性別（該当する方に○をつけてください） 1. 女性 2. 男性

あなたとお子様との続柄を教えてください。

1. 母 2. 父 3. 父方祖父 4. 父方祖母 5. 母方祖父 6. 母方祖母
7. 叔父 8. 叔母 9. その他（ ）

質問2 あなたと配偶者（連れ合い）の年齢を教えてください（一つ選んでください）

- あなた 1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代以上
配偶者 1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代以上 5. いない

質問3 お子様は何人ですか（一つ選んでください）

1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人以上

質問4 お子様の年齢 <歳と月両者未入力は空欄で処理、片方が未入力の場合にはその項に0を入力>

- 1人目（ ）歳（ ）カ月
2人目（ ）歳（ ）カ月
3人目（ ）歳（ ）カ月
4人目（ ）歳（ ）カ月
5人目（ ）歳（ ）カ月

質問5 同居しておられるご家族は何人ですか（ ）人（あなたを含んで）

質問6 ご夫婦とお子さん達以外に同居しておられる方は

（お子さん達からみた続柄）

1. いない
2. いる ——> 1. 父方祖父 2. 父方祖母 3. 母方祖父 4. 母方祖母
5. 叔父 6. 叔母 7. その他（ ）

質問7 いつも子どものことで相談する相手はどなたですか（あてはまるものすべてに○をつけてください）

1. ご夫婦間 2. 祖母または祖父 3. 近所の人 4. 友人 5. かかりつけ医
6. 保健センター（または保健所）の保健師 7. 出産した産院（病院）・助産所のスタッフ
8. 家庭訪問できた助産師 9. 保育園（所）の保育士 10. 幼稚園の教諭
11. 電話相談室 12. 子育てグループ・サークル 13. 民生委員 14. 愛育班員
15. 母子保健推進員 16. その他の保健推進員、栄養改善委員などの地区組織の委員
17. 子育てアドバイザーや子育てサポーターなど 18. インターネットの子育て相談
19. その他（具体的に： _____） 20. いない

質問8 あなたは、お仕事をしておられますか

1. している
2. していない

（8_1 に進んでください）

➔8_1 どんな形態のお仕事ですか

1. 常勤 2. パート 3. 自営 4. 農・漁業 5. 自宅でコンピュータによる仕事

6. その他 ()

質問9 あなたは、普段、お子さんをどこかに（誰かに）預けていますか

1. 預けている 2. 預けていない

9_1) 普段お子さんを預けているところはどこですか（該当するものすべてに○を付けてください）

1. 保育園または保育所 2. きょうだい 3. 幼稚園 4. 両親 5. 親戚
6. 友人 7. 保育ママ 8. 近所の人
9. その他 (_____)

質問10 冠婚葬祭や上のお子さんの行事、ご家族の病気などのとき、一時的にお子さんを預かってもらったことがありますか

1. ある 2. ない

質問10_1 お子さんの預け先について教えてください。

1. 市町村の一時保育所 2. きょうだい 3. 両親 4. 親戚
5. 友人 6. 保育ママ 7. 近所の人
9. 愛育班員 10. ベビーシッター 11. ファミリーサポートセンター
12. その他 (_____)

質問11 あなたは、地域の子育てグループ・サークルに参加していますか（一つを選んでください）

1. 参加している 2. 参加していない 3. 参加していたがやめた

質問11_2 参加していない理由についてお教えてください（あてはまるものすべてを選んでください）。

- 1) 近くにグループ（サークル）がない
2) 参加の必要性を感じない
3) 人間づきあいが嫌だから
4) 仕事（社会活動すべてを含む）があるので、参加している時間がない
5) その他

[]

質問11_3 おやめになった理由についてお尋ねします（あてはまるものすべてを選んでください）。

- 1) 子どもが大きくなったから
2) 新しい仲間ができたから
3) 仲間との人間関係が嫌になったから
4) 子ども同士のトラブルが多いから
5) リーダーと意見が合わないから
6) 仕事（社会活動すべてを含む）を始めたから
7) その他

[]

次ページの質問11_1の設問にお答えください

質問 1 1_1 それはどんなグループ・サークルですか（あてはまるものすべてを選んでください）

1. 保健センター、児童館、社会福祉協議会、公民館などが主催している子育てグループ・サークル
2. 保健センターや児童館などのサークルから独立した子育てグループ・サークル
3. お母さん（お父さん）同士で自主的に運営しているグループ・サークル
4. 愛育班員さんを中心とした子育てグループ・サークル
5. 民生委員さんを中心とした子育てグループ・サークル
6. 保育園や幼稚園が活動の場になっている子育てグループ・サークル
7. お子さんの習いごと（スイミング、幼児教室、英語など）でのグループ・サークル
8. 障害や発達の違いのある子どもと親のグループ・サークル
9. その他（具体的に _____ ）

質問 1 1_2 グループやサークルに参加した感想を教えてください（あてはまる番号に○をつけてください）

- | | とても
そう思う | やや
そう思う | あまり
思わない | まったく
そう思わない |
|---------------------------|-------------|------------|-------------|----------------|
| 1. 子育て仲間に知りあえた | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2. いろいろと役立つ情報が得られた | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3. 親同士のトラブルがある（あった） | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4. 子どものしつけや教育に役にたつ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5. 専門家からのアドバイスを得ることができた | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6. サークルの役割分担やお手伝いがめんどろだ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7. 子ども同士のトラブルがある（あった） | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 8. 場所さがしや企画運営がたいへんだ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 9. 専門家（先生）やリーダーに問題がある | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 10. 親子で楽しい時間が過ごせる | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 11. 気分転換や生活リズムづくりにもなった | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 12. 子どもが同じくらいの友だちと遊べた | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 13. いろいろなタイプの親子がいることがわかった | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 14. 子育ての意見が合わない親子がいる | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 15. 子どものためにいやなことも我慢している | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 16. 自分や子どもが仲間はずれになったことがある | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 17. 同じような立場の親子と知りあえた | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 18. どこかのサークルに属している安心感がある | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 19. 子どもの社会性や能力を育てるのに役に立つ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 20. 子育ての悩みや不安が解消できた | 1 | 2 | 3 | 4 |

質問 1 2 あなたの地域に子どもとその養育者が自由に参加できる「子育てひろば」や「子育てサロン」などの自由な集まりがありますか。

1. ある（名称と主催者： _____ ）
2. ない
3. わからない

質問 1 2_1 あなたは参加していますか

1. いつも参加している
2. とくとき参加している
3. 参加していない